

第33回 全国豊かな海づくり大会～くまもと～

天草では放流行事・天草豊かな海づくりフェスタを開催!

「育もう 命かがやく 故郷の海」をテーマに、熊本市、水俣市、天草市で式典行事、海上歓迎・放流行事、関連行事を行います。

本市では、牛深漁港で放流行事と、天草豊かな海づくりフェスタを開催します。皆さん、ぜひご来場ください。

◆と き=10月27日④

※天候により一部中止するイベントがあります。

◆ところ=天草漁協牛深総合支所・後浜荷捌所(牛深町)

【放流行事】14:00～15:30

◆内 容=水俣市で行われる天皇后両陛下の御放流に合わせて、マダイ、ヒラメ、イサキの稚魚約3,800尾を放流します。行事終了後は、一般の来場者も放流をすることができます。

【天草豊かな海づくりフェスタ】

◆日程・内容

- 8:00～10:00 牛深小学校6年生による「世界一のちくわづくり」
- 9:00～16:30 ステージイベント…書道パフォーマンス、ハイヤ踊りの披露、太鼓の演奏、ライブコンサート、福引き付きもち投げなど
- 10:00～16:00 苓洋高校実習船・熊本丸の一般公開
- 10:00～16:00 ミニ水族館、魚のタッチングプール、ストーンアート、写真展、お魚カルタ絵札の優秀作品展示
- 10:30 無料!地魚の塩焼き大会(数に限りがあります)
- 12:00 くまモンと遊ぼう
- 10:30受付 12:30開始 小学生対象の天草おさかなカルタ・カルタ取り大会
- 12:20 魚介類の模擬セリ大会、天草ブリの解体・さばき方の実演と刺身の試食(数に限りがあります)
- 15:00 海上船団パレード
- 9:00～16:00 グラスポート海中遊覧特別乗船(通常2,000円が500円で乗船できます)
- 10:00～ 天草豊かな海物産市(天草地域の自慢の物産・飲食品販売コーナー)

※詳しいことは、全国豊かな海づくり大会天草地域実行委員会ホームページ
(<http://hp.amakusa-web.jp/a1018/MyHp/Pub/>)でご覧いただけます。



清掃を行う
学生たち▶



◀お世話になった
牛深の皆さんと
記念の1枚



大学生生活の最後に、どうしても牛深の海を訪れたいと思い、仲間を募り訪問しました。1年半ぶりの牛深でしたが、やっぱり海はきれいで、皆さんもいつものように温かく迎えてくださいました。もともと、今回は旅が目的で訪問しました。それでも、10月に全国豊かな海づくり大会が開催されることを知り、また、歓迎してくださった皆さんにお礼がしたいと思い、自分たちにできることとして、清掃活動をさせていただきました。



牛深への訪問を企画した
佐藤春夏さん
(立命館大学4年)



くまモンも来るモン!



©2010熊本県くまモン

豊かな海づくりへ

3回にわたり掲載してきました「シリーズ「豊かな海づくり」」。かつて昔、マグロが水揚げされイワシの豊漁でにぎわっていた天草の海、市外の人が見た天草の海の魅力、豊かな海を再生し、守ろうとする漁業者や若い人たちの取り組みを紹介しました。

自然豊かで多様な水生動植物がはぐくまれる海を求めて、多くの観光客が海水浴やイルカウォッチングに訪れるなど、私たちは、海から数え切れないほどの恩恵を受けてきました。

10月27日④には、「第33回全国豊かな海づくり大会」が熊本県で開催され、天草地域を代表して牛深漁港でも放流行事が行われます。

天草は、有明海、八代海、天草灘の3つの海域に囲まれた熊本県を代表する水産業の島です。島内には60を超える漁港があり、四季折々、新鮮な魚介類が水揚げされています。それらの魚介類は、市民の皆さんの生活を豊かに潤すだけでなく、加工や流通、観光、飲食業など関連産業をも支えています。

そして、全国各地に運ばれ「天草」の知名度を上げるとともに、地域ブランドの価値を高める重要な役割も担っています。

この大会は、海の環境保全、水産資源の維持培養などを目的としています。豊かな海を守るためには、漁業関係者のみならず、広く市民の皆さんの理解、協力が必要です。大会を新たなスタートとして、市民共通の財産である天草のすばらしい海を皆さんの力で、後世まで末永く引き継いでいきましょう。